

一般質問通告表

令和3年第1回始良市議会定例会（3月8日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7. 堂森 忠夫	1. 本庁舎建設について	<p>(1) 本庁舎建設事業では、立体駐車場の規模が当初の計画から縮小されている。その要因は、財政状況にあると察するので以下について問う。</p> <p>①本市は、経常収支比率が県内ワーストワンと報道され市民は不安視しているが、庁舎建設等によりさらに財政状況は悪化するのではないか。</p> <p>②建設事業費の確保のため、コロナ禍における経済等の社会環境を視野に入れての財政的な調整の対応策を図っているのか。</p> <p>③現在の変更等を考慮した事業予算は最終的にはどれ位になると考えているのか。また、基金積立額及び毎年の返済額を示せ。</p> <p>④本庁舎東側に立体駐車場を計画中だが、全体的な利便性や財政的な角度から判断すると設置場所としては2号館南側の駐車場へ変更し、主要構造部を鉄骨造の2階建立体駐車場を設置すると効率が良いと捉えるがどのように考えるか。</p> <p>(2) 本庁舎は免震工法で計画中だが耐震工法で設計・施工するとコストダウンが図られ今後の財政運営的には、大きく貢献できると捉えているので下記について問う。</p> <p>①本庁舎建設は、免震工法で設計しなくてはならない国の規則があるか。</p> <p>②免震工法で設計すると補助金等で有利な条件等があるのか。</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>③免震工法のメンテナンス等は県外の専門業者になるのではないか。</p> <p>④免震工法で設計すると地元建設業者には直接仕事が反映されないので将来が不安だとの市民の声にどのように対応するのか。</p> <p>⑤市民から「免震工法は縦揺れの地震には弱い欠点があるのではないか」「免震工法には反対が多いが何故市は免震工法の採用を強く述べるのか」との声がある。</p> <p>免震工法は、今後のメンテナンスや免震装置等の交換費用等を考慮した費用対効果を視野に入れ本庁舎の規模から判断すると耐震工法で設計する方がコストダウンにもつながり後世への負担が抑えられ市民福祉の向上につながると判断するので、変更すべきではないか。</p>	
8. 森川 和美	<p>1. 新型コロナウイルスワクチン接種について</p> <p>2. 今後のコロナ対策について</p>	<p>新型コロナウイルス収束のカギとなるワクチン接種がいよいよ間近となった。接種の順位が決まっているが、なんといっても高齢者の接種が一番の課題と考える。</p> <p>(1) 病院や施設に入院、入所中の人、持病のある人はかかりつけ医で接種可能か。</p> <p>(2) 重い副反応が生じる場合も想定されるが、それらの対応、体制はどのようなになっているか。</p> <p>新型コロナウイルス対策については、これまで様々な対策が講じられてきたが、その効果をどのように捉えているか。また、本市の事業者実態及び経済状況をどのように分析しているか。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 市内の事業者看板について</p>	<p>医療・介護・障がい福祉事業者及び保育園等の従事者への慰労金支給は全く考えていないのか。</p> <p>市内には、高度経済状況下で急激に看板等が設置された。その看板等の一部にサビ・クラック・腐食が発生しているとの調査結果がある。</p> <p>その原因としては、風に吹かれる、太陽に照らされる、雨に打たれる、そして老朽化が進み、結果、看板の一部が落下して、歩行者が負傷または死亡する事案が過去に都会で発生した。</p> <p>(1) 本市の状況を調査すべきと考えるが、所見を問う。</p> <p>(2) 建築基準法及び耐用年数等はどうなっているか。</p>	市 長
	<p>4. 施政方針について</p>	<p>施政方針の中で、子育て及び教育の部分はわずか43行の内容であった。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 小中学校の校舎、そして35人学級に向けた教室の問題、今後の児童・生徒数の推移等、さらには校区等の見直しについてはどのように検討されているのか。</p> <p>(2) 保育所の待機児童状況はどうなっているか。</p>	市 長 教育長
	<p>5. 事業再構築補助金について</p>	<p>政府は、コロナ禍の影響でやむなく事業の転換や新分野開拓に進める際の新たな設備投資などの支援に乗り出し、2020年度第3次補正予算に組み込んである。本市はこの予算を活用できないか問う。</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
9. 峯下 洋	1. 施政方針について	<p>国は「デジタル庁」を今年9月1日に発足する。</p> <p>自治体のシステムを統一・標準化やマイナンバー制度の企画立案などを担うとの事である。</p> <p>(1) 市長は施政方針の中で「情報政策課」を「デジタル行政推進課」に再編し、デジタル行政を支える情報通信基盤の整備促進などデジタル社会の実現に向けた取組や積極的な情報収集を図るとの事である。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>①「デジタル行政推進課」とは主にどのようなことに特化した課にするつもりか問う。</p> <p>②国のように外部からのスペシャリストなどの採用を考えているか問う。</p> <p>③今回のコロナ感染拡大予防のため「リモートワーク」「リモート会議」など普及し通信機器の需要が一気に加速した。自治体によっては手軽にスマートフォン等で行政情報を視聴できるアプリを開発して市民の利便性を高めている。当市もこのようなものを開発する考えがあるか問う。</p> <p>④地方公共団体情報システム機構への職員派遣を行うことも書かれているが、この国の動きとどのように関連しているか問う。</p> <p>(2) 始良市教育振興基本計画の基本理念である「古から未来への架け橋～新しい風に乗って 市民総ぐるみによる 自立の教育を目指して～」のもと、学校教育では、GIGAスクール構想</p>	市長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. ワクチン接種について	<p>や新型コロナウイルス感染拡大策の一環として、学校のICT化を推進するための校務支援システムの導入、学校間のグループウェアの導入等を図るとある。</p> <p>以下について問う。</p> <p>①校務支援システム・グループウェア導入で教職員の働き方改革はどの程度進むのか。</p> <p>②リモート授業ができる環境までにはどのくらい期間を要するのか。</p> <p>2月17日より同意を得た医療従事者に対する先行ワクチン接種が行われるが、本市としても準備体制を整えて市民への周知等を徹底し、スムーズな接種ができることを望むが接種対策の進捗状況を問う。また、様々なケースへの対応を想定して準備が進められているか。</p>	市 長
10. 松元 卓也	1. 地球温暖化について	<p>昨年、菅首相が臨時国会での所信表明で、2050年までに温室効果ガスの排出を実質ゼロにすること「2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す」と目標を明確に掲げた。</p> <p>脱炭素社会の実現を目標にするにあたり、エネルギーをはじめガソリン車の在り方などが問われてきている。民間業者や他市町村では、エネルギー源の多様化やエネルギー利用の高効率化などが求められ、エネルギー分野でイノベーションが起こっている。また、近年集中豪雨や土砂災害などが本市に於いても頻発しており、早急な地球温暖化対策を求められている。</p>	市 長

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>市長の施政方針で循環型社会の構築や破棄物の発生抑制や再利用の促進と併せ、再生可能エネルギーの利用促進に取り組みや、「地球温暖化対策実行計画」に基づく温室効果ガスの排出削減について以下を問う。</p> <p>(1) 二酸化炭素の約4分の1は運輸部門から排出され、そのうち自動車から排出が90パーセント以上とされているがこれをゼロにするか、大幅に削減する考えはあるか。</p> <p>(2) 近年、電気自動車とプラグインハイブリット自動車が普及し燃料電池自動車も発売され充電インフラも整備されつつある。本市の充電インフラの整備状況と今後の整備プランはどうか。</p> <p>(3) 市民へ次世代自動車の普及拡大のため財政的支援等は考えられないか。</p> <p>(4) 災害など想定外の停電時に平常時から備えておく必要がある電力だが、V2H放電設備やV2Hを備えた車両等を本市では導入の考えはないか。</p> <p>(5) 本市は「住みこころランキング2020」で鹿児島県すべての市町村の中で総合1位を獲得し、今後、住宅等が建設されることが予想されるが、家庭用のV2H蓄電・放電設備等の設置やHEMS(ヘムス)導入などZEH(ゼッチ)に取り組む住宅等に財政的支援で普及に寄与できないか。</p> <p>(6) 再生可能エネルギーを本市として導入可能なシステムの情報や検討中であるシステム等は何が考えられるか。</p> <p>(7) 環境省としては、「2050年に二酸化炭素を実質ゼロにすることを</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 動物との公園利用について	<p>目指す旨を首長自らが又は地方自治体として公表された地方自治体」をゼロカーボンシティとしています。</p> <p>2050年ゼロカーボンシティの表明の決意はないか問う。</p> <p>人と動物との調和のとれた共生社会の推進について基本となる理念を定め、市、市民及び飼い主の責務を示し、人と動物とが共生する地域社会の実現に寄与することを目的に「始良市人と動物との調和のとれた共生に関する条例」が策定された。そこで以下について問う。</p> <p>(1) 本市でペットとして飼われている犬・猫等の数は何頭か。また、世帯数はどれくらいか。</p> <p>(2) ペットとともに入園できる公園は何か所あるか。</p> <p>(3) ドックランの今後の計画はあるか。</p>	市 長
11. 竹下 日出志	1. 発達障がいのある子どもの支援について	<p>発達障がいは、周囲からなかなか理解されにくい障がいであり、一人で悩みを抱えてしまう保護者もいる。このような保護者に対して、同じ発達障がいのある子どもを持つ保護者が相談相手となって、悩みを共感したり、自分の子育て経験を通して子どもへの関わり方等を助言したりする、ペアレントメンターというよき相談相手、先輩保護者がいる。</p> <p>(1) 本市でも、ペアレントメンター育成のための養成研修会を開催する考えはないか。</p> <p>(2) 育児経験豊富な保護者と、子どもの発達障がいの診断を受けて間もない保護者との支援体制をどのように考えるか。</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. ヘルプマークの啓発について	<p>ヘルプマークは、義足や人工関節を使用している方、内部障がい者や難病の方、妊娠初期の方など、援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々が、周囲に配慮を必要としていることを知らせることで援助が得やすくなるよう、2012年に東京都が作成したマークである。</p> <p>2017年7月に、JIS（案内用図記号）に追加され、2019年7月から鹿児島県でも配布している。</p> <p>障害者総合研究所の調査では、約4割の人が利用したいと思わないと回答し、その理由として「利用時の周囲の反応が気になるから」「認知不足により役に立たないから」などを挙げている。一方では、バスなどで席を譲りたいけれど、声をかけるなどの行動に移す勇気のない人もたくさんいると思われる。</p> <p>静岡県の小学生が、障がい者を助けたり興味のある人がつける印「困っている人に手伝いますよ」という意味の逆ヘルプリボンを作り話題になっている。</p> <p>本市でも、助けてもらいたい人、協力したい思いを持っている人が互いの意思疎通を図る目的として、こうした逆転の発想、「逆ヘルプリボン・マーク」を作成し推進する考えはないか。</p>	市 長 教育長
	3. 自殺防止策について	<p>コロナ禍の収束が見えない中、自らの命を絶つ人が急増している。2020年の自殺者数は（暫定値）は2万1,077人に上り、19年の確定値から908人増えている。減少傾向が続いていたが、11年ぶりに増加に転じた。男性は前年より減少したものの、</p>	市 長 教育長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>女性は934人増えている。</p> <p>また、文部科学省は2月15日、20年に自殺した小中高校生は479人だったと明らかにした。特に女子高校生は138人と前年の2倍近くに増えている。悩みや困難を抱える人に寄り添い、支える取組が急務である。</p> <p>そこで以下を問う。</p> <p>(1) 悩みを独りで抱え込まないよう、こころの相談窓口の周知と活用、ゲートキーパー活動の推進。</p> <p>(2) 電話やSNS（会員制交流サイト）による相談・支援体制の推進。</p> <p>(3) 児童・生徒向けのゲートキーパー養成講座・学校職員への研修会の拡充。</p>	